

木更津市危険ブロック塀等安全対策事業

補助金制度のご案内

【施工業者編】

工事の依頼主さん（以下「申請者」と称します。）は、木更津市の補助金の申請を希望されています。

このパンフレットには、補助金を受けるために必要な書類の作成方法や注意事項について書かれていますので、よくお読みいただき、申請者の書類の作成にご協力していただくようお願いいたします。

作成していただく書類 次ページ以降の作成方法をご覧ください、作成をお願いします。

工事前の申請に必要な書類	工事後の申請に必要な書類
1. 現況・安全対策に関する図面（第5号様式） 2. カラー写真（危険ブロック塀等の撤去前） 3. フェンスの新設に関する図面 （フェンス新設工事を行う場合のみ） 4. 見積書	1. 工事契約書 2. カラー写真（危険ブロック塀等の施工中及び完了） 3. 領収書 4. 工事報告書（第10号様式） 5. 処分報告書（第11号様式）

補助金制度の概要

対象となるブロック塀等（個人が所有しているブロック塀等に限ります。）

次の全てを満たすブロック塀等

- （1）道路等^{※1}に面するもの（道路等の建築基準法の種別は建築指導課へお問い合わせください。）
- （2）道路等から高さ60cmを超えるもの
- （3）市の事前調査で危険と判断したもの

※1：補助要綱第2条第2号参照

対象となる工事

- ・ブロック塀等の撤去工事^{※2}（高さを60cm以下にする撤去工事で基礎を含みます。）
- ・ブロック塀等の撤去に付随して行うフェンス設置工事^{※2※3}

※2：部分的な撤去（ブロック塀等を規定の範囲以内で残す場合に限る）をする場合は、工事後に地震に対して安全な構造となるものに限りします。

※3：ブロック塀等の撤去後に代替えとして設置するものに限りします。

（注）発生した廃材については適法かつ適正に処理しなければなりません。

補助金額

敷地内の道路等に面するブロック塀等の高さを60cm以下にする撤去の場合

補助限度額 **10万円**

ただし、工事費の3分の2以下、かつ撤去する塀の長さ1mあたり1万5000円以下

なお、撤去する危険ブロック塀等の長さの合計が20m以上の場合は、補助限度額を5万円増額し15万円とします。

敷地内の道路等に面するブロック塀等を撤去し、フェンスを新設する場合

補助限度額 **20万円**

ただし、工事費の3分の2以下、かつ撤去する塀の長さ1mあたり1万5000円と新設するフェンスの長さ1mあたり1万5000円を合わせた額以下

なお、撤去する危険ブロック塀等の長さの合計が20m以上の場合は、補助限度額を10万円増額し30万円とします。

受付は先着順です。予算が無くなり次第受付を終了します。詳細は下記までお問い合わせください。

木更津市役所建築指導課建築指導係 0438-23-8596

工事前に必要な書類

1. 現況・安全対策に関する図面【第5号様式】

第5号様式（第7条）

配置図

凡例
 道路
 敷地境界線
 ロック塀等
 撤去する範囲

高さが異なる部分ごと、面ごとに、既存ブロック塀等の高さ・長さを記載してください。

道路等に面する部分で、部分的に残す場合は、明示してください。また、計画を記載してください。

高さを撮影した方向を記載し、写真を添付してください。

幅員を記載してください。

高さ60cm以下残し
 基礎まで撤去しフェンス新設

道路 法42条1項1号
 高さ：1.6m 長さ：6m
 高さ：1.6m 長さ：4m

※道路等に面する部分で、塀を部分的に残す場合は、残す部分を明示してください。

断面図（立面図 断面図）

工事前

断面図を記載してください。

長さ：6m
 長さ：4m
 高さ：1.6m
 高さ：1.6m

長さ：6m
 長さ：4m
 高さ：1.6m
 高さ：1.6m

改修後の長さ及び高さを記載してください。

長さ：6m
 長さ：4m
 高さ：1.6m
 高さ：1.6m

フェンス
 型番：〇〇

型番を記載し、カタログを添付してください。

使用材料及び仕上げ方法を記載してください。

既設コンクリート基礎

工事の種類

撤去 ・ 撤去到付随してフェンス設置

撤去若しくは撤去後フェンスを設置する場合

■地震に対して安全な構造となることを確認します。
 添付書類：各図面（撤去、新設）で設置部分を含めた断面形状が分かるもの

住所 木更津市木更津〇ー〇ー〇
 氏名 木更津 太郎

施工業者
 住所 木更津市請西〇ー〇
 会社名 株式会社〇〇〇
 代表者名 代表取締役 〇〇〇〇

※図面が当様式に入らない場合は、別紙で提出していただいても構いません。その際は、図面に作成者の記名押印をしてください。

2. カラー写真（ブロック塀等の撤去前）

道路等に面するブロック塀等の撤去前の全体の状況が分かるように、正面と裏面から撮影してください。また、撮影の失敗等も考えられるため、複数枚撮影しておくことをお勧めします。

提出方法は、写真を紙に貼っても、パソコンから出力したものでも構いません。

3. フェンスの設置に関する図面

- ・フェンスの構造（基礎を含む）が分かるように、配置図、立面図、断面図を作成してください。
- ・採用するフェンスのメーカーカタログの写しを添付してください。
- ・第5号様式以外で別添で図面等を提出する場合は、作成者の記名押印をしてください。
- ・既存のブロック塀等を残置してフェンスの基礎として使用する場合は、構造上安全であることが条件となります。事前に建築指導課までお問い合わせください。

4. 見積書

見積書を作成する際は、以下の点にご注意くださいますようお願いいたします。

- ・ブロック塀等の撤去とフェンス設置の項目に分けてください。
- ・補助対象外部分（門柱や門扉）がある場合は、項目を分けてください。
（補助対象外部分を仮設や解体に伴って撤去・再取り付けしても補助対象外です。）

【作成例】

見 積 書									
木更津 太郎 様					令和〇年〇月〇日				
工事場所 木更津市木更津〇-〇-〇					株式会社 △△△△ 代表取締役 〇〇〇〇 代表者の印				
内訳明細書									
名 称	適 用	数 量	単 位		考 考	補助対象			
①ブロック塀等除却工事									
1 ブロック塀取り壊し			m			○			
2 コンクリート基礎撤去			m			○			
3 門柱撤去			箇所			×			
4 門扉撤去			箇所			×			
5 発生材処分			式			○			
②フェンス設置工事									
1 フェンス基礎新設						○			
2 フェンス新設			m			○			
3 門柱・門扉新設			箇所			×			
3 共通仮設費		1	式			○			
4 現場管理費		1	式			○			
5 一般管理費		1	式			○			
小 計									
工事費用									
消費税及び地方消費税							0		
合 計							0		

補助対象の有無が明確であれば記載をお願いします。

数量は必ず記載してください。
一式としないでください。

工事後に必要な書類

1. 工事契約書

- ・契約は補助金の交付決定日以降に締結してください。
- ・工事前に提出した見積書と同じ額としてください。

2. カラー写真

- ・工事前に撮影した位置とできるだけ同じ位置及び同じ方向から、**撤去中、撤去後、フェンス設置着工前、フェンス設置中、フェンス設置完了後**にそれぞれ撮影をお願いします。
- ・工事後見えなくなる部分（例：基礎等）の写真を撮影してください。

3. 領収書

- ・工事前に提出した見積額と同じ額である必要があります。見積書の額と領収書の額に相違がある場合は、変更申請が必要となったり、その他資料を求めることがあります。

4. 工事報告書【第10号様式】

- ・工事後の塀は建築基準法や地区計画に適合し、かつ地震に対して安全な構造としていただく必要があります。
- ・工事後に、当書式でご報告をお願いします。

第10号様式（第10条第1項）

工事報告書

年 月 日

木更津市長 様

住 所 木更津市木更津〇-〇-〇

申 請 者

氏 名 木更津 太郎

住 所 木更津市請西〇-〇-〇

施工業者 会社名 株式会社 〇〇〇〇

代表者氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

年 月 日付け木更津市指令第 号により木更津市危険ブロック塀等安全対策事業補助金交付決定通知のあった、危険ブロック塀等安全対策の事業において、工事後のブロック塀等を適法かつ、地震に対して安全な構造となるよう施工したことを報告します。

5. 処分報告書【第11号様式】

- ・発生した廃材は必ず適正に処分しなければなりません。
- ・特にマニフェスト等は添付する必要はありません。当書式でご報告をお願いします。

第11号様式（第10条第1項）

処分報告書

年 月 日

木更津市長 様

住 所 木更津市木更津〇ー〇ー〇
申請者 氏 名 木更津 太郎
電話番号 0438-12-3456

住 所 木更津市請西〇ー〇
施工業者 会 社 名 株式会社〇〇〇
代表者氏名 代表取締役 〇〇〇〇

年 月 日付け木更津市指令第 号により木更津市危険ブロック塀等安全対策事業補助金交付決定通知のあった、危険ブロック塀等安全対策の事業において、発生した廃材の処分について、適正に処分したので報告します。

★注意★

- ・塀の形態や構造等について、建築基準法や地区計画により制限がかかっています。必ず適合性を確認してください。（地区計画の相談窓口：都市政策課都市政策係）
- ・交付決定前に契約又は工事を着手すると、補助金が受けられません。
- ・交付決定を受けた工事内容を変更する場合は、変更に係る工事の着手前に、変更の手続きが必要となります。事前にご相談ください。
- ・工事後の実績報告時に必要になりますので、撤去中、撤去後、フェンス設置着工前、フェンス設置施工中、フェンス設置完了後の写真をできるだけ同じ位置、同じ方向から撮影してください。特に、設置後見えなくなる部分（基礎等）は写真の撮り忘れがないようにしてください。
- ・工事後の書類の提出には期限があります。工事完了後30日以内若しくは交付決定年度の1月31日（1月31日が土日の場合はその直後の平日）のいずれか早い日までに提出が必要です。

代理受領制度を利用する場合

代理受領制度とは、申請者の負担を軽減することを目的としています。施工業者の工事費用の支払い時に総工事費から補助金額を差し引いた額を申請者から受け取り、その後市に請求し、補助金額分を受け取る制度です。そのため、最終的に施工業者が工事費用総額を受け取る時期に若干の遅れが発生します。

★代理受領制度を利用する場合の注意★

- ・実績報告書を提出する前に、第16号様式の提出が必要となります。必要事項を記載し、押印の上、申請者に書類を渡してください。
- ・工事完了後の申請者からの支払いは、総工事費から補助金額を差し引いた額を受け取ってください。領収書は、総工事費から補助金額を差し引いた額を記入して申請者に発行してください。
- ・市は、手続き上、請求書の提出がないと支払いができません。そのため、市は申請者に対し、額確定通知書に請求書を同封して送付します。申請者から額確定通知書が届いた報告を受けたら、請求書を受け取り、建築指導課へ提出してください。
- ・提出する書類に押印する印鑑は、全て同じものを使用してください。

1. 木更津市危険ブロック塀等対策事業補助金代理受領届出書兼委任状【第16号様式】

第16号様式（第15条第2項）

木更津市危険ブロック塀等安全対策事業補助金代理受領届出書兼委任状

年 月 日

木更津市長 様

押印してください。

住 所 木更津市木更津 〇-〇-〇

申請者 氏 名 木更津 太郎

電話番号 0438-12-3456



木更津市危険ブロック塀等安全対策事業補助金の受領について、木更津市危険ブロック塀等安全対策事業補助金交付要綱第15条第2項の規定により下記の事業者に委任する予定であることを届出ます。

記

事業実施場所		木更津市木更津 〇-〇-〇
事業費総額		550,000 円
交付申請額		200,000 円
事業者に関する こと	住所	木更津市請西 〇-〇-〇
	事業者名	株式会社 〇〇〇〇
	代表者氏名	代表取締役 〇〇 〇〇
	電話番号	0438-34-5678

委任状

年 月 日

木更津市長 様

押印してください。

住所 木更津市木更津 ○-○-○

申請者 氏名 木更津 太郎

電話番号 0438-12-3456



私は、木更津市危険ブロック塀等安全対策事業補助金200,000円について、下記の者に受領の権限を委任します。

記入押印を施工業者へ依頼してください。

記

(受任者)

住所 木更津市請西 ○-○-○

氏名 株式会社○○○○ 代表取締役 ○○ ○○

電話番号 0438-34-5678

代表者の印

振込先

押印してください。

金融機関 木更津銀行

本・支店名 富士見支店

預金種別 普通 ・ 当座 ・ 貯蓄

口座番号 12345678

(フリガナ) カブシキガイシャ○○○ タイトロシヤカ ○○○○

口座名義 株式会社○○○○ 代表取締役 ○○ ○○

2. 木更津市危険ブロック塀等対策事業補助金交付請求書【第13号様式】

額確定通知を申請者が受け取った後で、市が支払いをするために必要な書類です。

第13号様式（第12条）

木更津市危険ブロック塀等安全対策事業補助金交付請求書

年 月 日

木更津市長 様

第16号様式と同一の印にしてください。

住 所 木更津市請西〇-〇-〇
申請者氏名 株式会社 〇〇〇〇
代表取締役 〇〇 〇〇 

20××年1月10日付け木更津市達第5678号で交付額の確定の通知のあった木更津市危険ブロック塀等安全対策事業補助金について、木更津市危険ブロック塀等安全対策事業補助金交付要綱第12条の規定により下記のとおり請

額確定通知に記載されている
金額を記入してください。

1 交付請求額 100,000円

2 振込指定口座

金融機関名	木更津銀行 金庫 組合 農協	店名	本店 富士見支店 支所 出張所
預金種別	普通・当座・貯蓄（どちらかに○をつけてください）		
口座番号	123456789		
口座名義人	フリガナ	ｶﾌﾞｼｷｲｼﾔ 〇〇〇 ﾀｲｻﾞｳﾄﾘｼﾔ ﾀﾞ ﾀﾞ 〇〇〇〇	
	氏 名	株式会社〇〇〇 代表取締役 〇〇〇〇	

誤り等がないか確認してください。
第16号様式に記入した振込先を記載してください。